

蒼穹

学校法人八戸工業大学 広報

No. 125
2016
Summer

Hachinohe
Institute
of
Technology
Press
SOUKYU

H. I. T. Communication



CONTENTS

八戸工業大学

- p2-3 学長就任／振動センサー開発／建築学会著作賞受賞／自動採譜装置公開／ドクターカー／新入生歓迎パーティー／特待生・奨学生伝達式／picot／学生チャレンジプロジェクト／新入生オリエンテーション／防犯ボランティア
- p4-5 就職懇談会／第45回体育祭／選挙に行こう／熊本地震義援金活動／大学リーグ結果／産学共同研究／サークル紹介／外国語スキルアップ支援／学生相談室から
- p6-7 藤田成隆前学長名誉教授に／工大祭案内／感性デザイン新コース／公開講座／文化講座／同窓会／保護者懇談会／進学相談会／8～10月行事予定／夏のオープンキャンパス2016／入試日程
- p8-9 **カラーページ「高総体」**

八戸工業大学第一高等学校

- p10-11 第69回青森県高等学校総合体育大会／進路展望／卒業生の活躍／志学寮歓迎会／親子学習会／自衛隊音楽隊演奏会／ボランティア／創立60周年

八戸工業大学第二高等学校

- p12-13 第69回青森県高等学校総合体育大会／県高総体ポスター採用／MCクラス始動－看護出前授業・介護福祉実習／いわてアートプロジェクト2016／熊本地震義援金活動／模擬選挙実施

さくら幼稚園

- p14-15 うんどうかい／みどりの風／ようちえんってこんなところ／とらんぼりん

- p16 理事会・評議員会報告

Mobile & iPhone & Android
モバイルサイトへアクセス▶▶▶



第10代学長 長谷川明教授就任

—教育力と研究力で地域貢献—

この4月から学長を担当している長谷川明です。微力ですが、本学の発展に努力したいと考えております。今年、八戸工業大学は創設から45年目を迎えています。すでに、大学・大学院を卒業・修了された同窓生は18,140名（平成28年3月）に達し、各地で社会を支える大切な人材として活躍しています。引き続き、本学の教育理念「よき技術はよき人格から」に沿って、工学あるいは感性デザイン之力とともに、優れた人格形成を経て、社会に貢献する人材の育成に尽力して参ります。特に、本学が置かれた地域を考えると、高齢化

や人口減少問題を抱える地域の活性化のために、また、地域の特色を生かした産業振興のために活躍し、雇用創出に関わる人材を輩出する必要があると考えております。さらに、日本の同様な地域にとって有用な知恵を生み出す研究活動を行って貢献すべきと考えております。本学は、私立大学では、北東北唯一の工学系の博士前期・博士後期課程を有する大学です。優れた教育力とともに、高い研究力で、みなさんと一緒に地域に貢献していきたいと考えておりますので、これまで同様に、ご理解とご協力をいただければ幸いです。



第10代学長
長谷川 明
(はせがわ あきら)
橋梁の長寿命化、災害対策などに取り組む、構造工学専門
1976年に赴任
青森県弘前市出身 66歳
学生との交流が元氣のもと

トンネル等のインフラ安全を監視 振動センサーの開発

機械情報技術学科 武藤一夫准教授は、広和計装、多摩川精機などの企業と共同で画期的なデジタル式の安価で実用的な振動（音響放射；アコースティック・エミッション）センサーを開発した。（写真中央櫛型のデバイス、隣の五円玉が比較対照）



このセンサーは、外力で固体が塑性変形したり、破壊したりした際に発生する弾性波（振動）を検知する。従来はアナログ式が主流であり、信号の周波数解析が必要な装置も大型であることから普及していなかった。



このセンサーは、トンネル、高速道路などのインフラ等に設置し、不具合の予兆の検知に使える。

伝統音楽（津軽三味線）保存用 自動採譜装置公開講演会

5月16日、本学多目的ホールにてシステム情報工学科小坂谷壽一教授が公開講演会を実施した。今回、実際に自動採譜装置とエレキ三味線を会場に持ち込み実演を行った。

また、同装置開発に協力している西洋音楽の専門家D.マッシュズ氏（米国グラミー賞ジャズ部門で多数の受賞歴）を招き、同装置で作成した民謡楽譜を初見でピアノ演奏し検証した。その後、同氏がトリオでジャズを演奏した。2年生と3年生の130名および一般参加者は、本場の生演奏に接し大層感動した様子であった。



また、開発した装置により採譜された楽譜を青森県教育委員会に寄贈することになっている。

※採譜：民謡などの音楽を楽譜に書き取ること

日本建築学会著作賞を受賞 土木建築工学科 橋本典久教授

受賞作となったのは、2012年に新曜社から出版された「苦情社会の騒音トラブル学 —解決のための処方箋、騒音対策から煩音対応まで—」。公害騒音にかかわって新たな社会問題となっている近隣騒音トラブルに着目し、技術的な面だけでなく、心理学や社会学も含めて多面的に分析し、その解決策を提案したことが高く評価された。橋本教授はこれまで、若手研究者に与えられる奨励賞、優れた研究成果に与えられる学会賞も受賞しており、建築学会での受賞は今回が3度目となる。橋本教授は、「研究者としての締めくくりに年に栄誉ある賞を頂き大変に光栄である」と述べている。



パリに次いで世界で2番目！ 日本で初めての Doctor Car V3手術が可能に

「39分18秒」これがなんの数字かご存知でしょうか？これは119番入電から、傷病者の初期治療を開始するまでの全国平均時間です。この時間を短縮するため、八戸市立市民病院と本学は、傷病者発生現場での緊急手術を可能とする処置室を備えた「Doctor Car V3」を共同で開発しました。前例のない新しい分野への挑戦は、人命に関わる未知のリスクが想定され、その管理徹底を図る必要から運用が延期されていましたが、この度、国や県からの緊急時の使用が認め



られました。現在は、衛生面におけるリスクを最小限に抑えた「Doctor Car V3 plus」としてさらなる開発を行っています。

浅川 拓克（機械情報技術学科助教）

新入生歓迎パーティー

4月29日、本学メディアホールで新入生歓迎パーティーを行った。大勢の学生の参加のもと、空手道部の板割り、ゲーム研究部のアレンジしりとり、ビンゴ大会ほかのプログラムに会場は賑わい、学年交流の新たな出会いの場として、好評のうちに終了した。

学友会委員長 大高 貴文
(機械情報技術学科2年/弘前中央高)



あなたの未来を応援します

特待生・奨学生伝達式

5月17日、新規採用の特待生・奨学生に長谷川学長より採用通知が手渡された。

「特待生制度」は学費の一部を免除する制度で、学業特待生とスポーツ特待生があり、原則として入学年度に採用され4年間継続される。また、入学後の成績優秀な学生に対し学費を減免する「奨学生制度」もあり、3年生・4年生にも採用の機会がある。

伝達式では学長より激励の言葉がおくられた。

八戸警察署から「picot」に委嘱

6月6日、八戸警察署にて八戸地区少年非行防止 JUMP チーム・青森県少年サポートボランティア picot 委嘱状交付式が行われ、木村郁也さん(機械情報技術学科4年/弘前中央高)が代表として出席した。今年、本学学生6名が青森県少年サポートボランティアとして少年の健全育成と非行防止活動にあたる。



学チャレ! 公開発表会

5月27日、平成27年度「学生チャレンジプロジェクト事業」の公開発表会が本学メディアホールにて行われ、8つの事業についてプレゼンテーション形式で発表を行った。この事業は、意欲のある学生グループの研究やものづくり、地域貢献に対し、審査の上支援するものである。

当日の発表内容を含め成果について審査した結果、以下のグループが表彰を受けた。



- ◇最優秀賞 ぐっとくるジオラマ(ぐっJOB)
- ◇優秀賞 第一ステップ〜個展への思いを胸に〜(漆黒の KJ)
県産品の機能性と栄養価を活かす食品の開発(食品研究会)
- ◇学長特別賞 種差海岸の今を八戸工大から ICT で発信!! (HIT Team たねちゃん)

新入生のキャンパスライフを応援 新入生オリエンテーション

4月19日・20日、1泊2日の日程で新入生オリエンテーションが行われた。

この研修活動は、新入生に大学生としての自覚、仲間との連帯感を養ってもらうことを目的とし、各学科の授業の一環として趣向を凝らしたプログラムを実施している。



機械情報技術学科

志戸平にて
シチズンマシナリーミヤノ(株)(施設見学)



電気電子システム学科

小岩井農場牧場園にて
IBC 岩手放送局 & 御所ダム(施設見学)



バイオ環境工学科

安比高原にて
(株)あさ開工場、テーオー食品(株)(施設見学)



システム情報工学科

岩手県手づくり村にて
岩手県工業技術センター(施設見学)



土木建築工学科

秋田県小坂康楽館にて
大館樹海ドーム、浅瀬石川ダム(施設見学)



感性デザイン学科

岩手県立美術館にて
野田村被災復興地、学ぶ防災宮古市田老(施設見学)

本学学生が防犯ボランティア活動に参加

5月30日、本学にて「大学生防犯ボランティア」指名書交付式が行われ、青森県警察本部生活安全企画課長若狭哲夫警視より、指名書が新規15名の学生に手渡された。代表として佐藤航さん(土木建築工学科4年/秋田・西目高)が決意宣言を述べた。計37名の学生たちは、万引き、自転車盗難防止など各種犯罪の被害防止広報活動など、警察と連携した防犯活動に努めていく。



「第1回学生と企業との就職懇談会」開催

5月12日・13日、本学体育館において「第1回 学生と企業との就職懇談会」が、学部4年生と大学院生2年および本学卒業生を対象に開催され、2日間で全国から134の企業・団体の参加を頂きました。

就職活動の日程が2年連続で変更となり、企業の広報活動が3月から変わらないものの、今年度は採用選考活動のみ8月から6月へと変更しました。学生は説明会から試験までの日程がわずか3ヶ月となる厳しい状況で活動しています。本学では、就職懇談会を年度内に3回開催（7月、12月、3月）するなどして支援していきます。学生の皆さんの一日も早い就職内定を応援しています。



は、就職懇談会を年度内に3回開催（7月、12月、3月）するなどして支援していきます。学生の皆さんの一日も早い就職内定を応援しています。

学務部次長 小玉 成人

第45回体育祭～爽やかに開催～

前日の強い雨に、一時はどうなるかと思いましたが、当日は好天に恵まれ無事に体育祭を開催することができました。

卓球、バスケットボール、バドミントン、硬式テニス、バレーボール、ドッチビーの全6種目の競技と、体力測定などに総勢約300人の参加がありました。

中国人留学生を囲んでの“チーム馬”のバスケットボール競技参加、学長の硬式テニス競技参加など、皆さんの普段見ることができない一面を見ることができました。

これからも、教職員と学生が気軽に参加し、交流できる体育祭を目指したいと思います。

体育会 副会長 佐藤 広大（バイオ環境工学科3年／八戸工大一高）



選挙に行こう

選挙権年齢引き下げに対応して講座を実施

この度の法改正により選挙権を有することとなる、1・2年生を対象に選挙制度等に関する講座を実施しました。

講座では選挙制度とその変遷、投票の仕方、選挙運動を行う際の注意事項、全国的に低い若年層の投票率が政策等に及ぼす影響、インターネット等を利用した選挙運動の違反となる事例の解説、有権者として選挙に積極的に参加することの重要性などを説明しました。終了後受講した学生から、新聞やテレビなどから積極的に情報を集め、選挙に参加したいとの感想が寄せられました。

就職課課長 栗橋 秀行



熊本地震へ募金活動

学友会では、この度の熊本地震に際し、少しでも被災者支援に役立てていただこうと、体育会・文化会とともに4月21日～29日の昼休みを利用し、学生ホールと新聞閲覧室で募金活動を行いました。実施時間中募金をしてくれる人は途切れることがなく、集まった義援金137,895円は日本赤十字社を通じて熊本県へ寄付しました。（学友会談）



大学リーグ

◎卓球部東北春季リーグ戦男子1部団体3位

5月13日・14日、「平成28年度東北学生卓球連盟春季リーグ戦」が宮城県塩釜市にて行われ、出場した本学卓球部は、男子1部リーグで団体3位となった。この大会で、本学卓球部は7月6日～9日、京都市の島津アリーナ京都で開催される第86回全日本大学総合卓球選手権 団体への出場権を獲得し、8年連続15回目の出場を果たした。

◎東北学生アーチェリー王座決定戦団体3位

5月3日・4日、仙台港多賀城地区緩衝緑地公園を会場に第48回東北学生アーチェリー王座決定戦が行われ、本学アーチェリー部は団体3位となった。4月10日、同会場にて行われた第13回東北学生アーチェリー春季個人選手権大会で上村賢一朗さん（土木建築工学科2年／八戸工大一高）が第27回全日本学生アーチェリー東日本大会出場権を獲得し、5月28日・29日の大会に出場した。

◎バレーボール部東北春季リーグ戦男子1部

矢幅さんスパイク賞第2位に！

4月23日～5月22日、東北大学バレーボール春季1部リーグ戦が宮城県仙台市などにて行われた。最終日、本学は同リーグ戦4勝6敗で6位となり一部リーグ残留が決まった。また、矢幅祐真さん（土木建築工学科2年／八戸工大一高）がスパイク賞第2位を獲得した。

◎硬式野球部 北東北大学野球で1部残留決定！

4月23日～5月22日、北東北大学野球春季1部リーグが各地で開催された。5月21日、5位の岩手大学との初戦で福田優也さん（機械情報技術学科4年／三沢高）が完封勝利し1勝8敗で並び、翌22日の最終戦でも福田さんが先発し1失点で完投、5対1で勝利し、岩手大学を抜き5位となり本学は1部リーグに残留が決まった。



自動車塗料噴霧の研究、産学共同で

機械情報技術学科大黒研究室は東北大学、弘前大学、ホンダエンジニアリング(株)と自動車の塗装工程に関する共同研究を継続している。自動車の塗装は、塗料を噴霧にして(微粒化)からボディに塗布するが、その工程で多量のエネルギーが消費される等の問題がある。本学と弘前大学は、その微粒化法の改善および計測、東北大学はシミュレーションと、それぞれの得意

分野を活かして成果を挙げている。これまでも、化学工学会優秀論文賞、日本機械学会技術研究賞など数々の表彰を受けている。

今年度は、機械情報技術学科4年の飯田駿さん(野辺地高)、奥山広大さん(十和田工高)、貞廣圭太さん(北海道・美唄工高)、和田賢規さん(十和田工高)の4名がこの研究プロジェクトに参加している。



サークル紹介

BeCゲーム制作愛好会

一昨年、1年生3人でBeCゲーム制作愛好会はスタートした。ゲーム制作やアンドロイドアプリ開発などを行い、東北TECH道場やオープンデータデイなどICT関連イベントにも積極的に参加している。「部室はないが、ノートPCと部員が集まればどこでも活動ができる気軽さがいい。やりたいことを表現し、作品が完成した瞬間は夢に一歩進んでいる実感を味わえる、クリエイター冥利に尽きる愛好会です。」と部長中野翔太さん(システム情報学科3年/八戸工大一高)は語った。



サイクリング同好会

昨年、笠井明弘さん(機械情報技術学科2年/秋田・ウィザース高)の呼びかけでサイクリング同好会は結成された。笠井さんは、震災で被害を受けた三陸地域の復興とまちづくりを応援しようと開催された「第4回ツールド三陸」に参加し、チームリーダーを務めた。今年も同大会に参加する。5月には男鹿半島なまはげライドの100kmロングコースに3名で参加した。休日には、仲間と十和田湖や階上岳方面にトレーニングに出かけるという。サイクリングと自然を楽しむメンバーの爽やかな笑顔が印象的だった。



外国語スキルアップ支援

学生の外国語コミュニケーション力向上のため、「Part 1. 学外専門講師による学修支援講座」、「Part 2. Native speaker との交流講座」を基礎教育研究センターの斎藤明宏講師と外国語専門講師により実施した。この講座は、外国語コミュニケーション・スキルに関し重視度の高い学生を対象にした参加型集中講座であり、「講師1人当たりの学生数を10名以下」・「楽しいコミュニケーション学習環境の設定」等が有効であることが分った。

本学はTOEICの試験会場にもなっており、英語コミュニケーションのスキルアップのため今後もより良い学習の場を提供していきたい。(AP事業推進室)



学生相談室から

本学では、学生相談室(カウンセリングルーム)を設置しており、学生生活を送る中で突き当たる、様々な悩みや不安についての相談に応じています。

今年度は、開室日を増やし、夏季休業・冬季休業等長期休暇中も相談できるようにしました。

困ったことが生じたら、ひとりで悩まずに気軽に学生相談室を利用してください。どのような内容も大切に伺い、

みなさんが充実した学生生活を送れるようお手伝いをします。

詳細は学生課にお問い合わせ頂くか、ホームページをご覧ください。

カウンセラーは渡邊一弥先生(精神保健福祉士/社会福祉士)、盛田沙織先生(臨床心理士)です。

大学ホームページ「健康相談」:
<http://www.hi-tech.ac.jp/1101outline/1108outline>

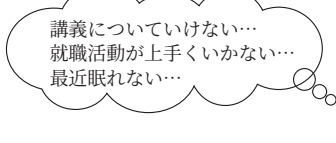
<開室スケジュール>

8月	3日(水)	渡邊	12月	7日(水)	渡邊
	8日(月)	盛田		12日(月)	盛田
	22日(月)	盛田		21日(水)	渡邊
	31日(水)	渡邊		26日(月)	盛田
9月	7日(水)	渡邊	1月	6日(金)	渡邊
	12日(月)	盛田		11日(水)	盛田
	21日(水)	渡邊		16日(月)	渡邊
	26日(月)	盛田		25日(水)	渡邊
10月	3日(月)	盛田	2月	30日(月)	盛田
	12日(水)	渡邊		8日(水)	渡邊
	19日(水)	渡邊		13日(月)	盛田
	24日(月)	盛田		22日(水)	渡邊
11月	2日(水)	渡邊	3月	27日(月)	盛田
	9日(水)	渡邊		8日(水)	渡邊
	14日(月)	盛田		13日(月)	盛田
	22日(火)	渡邊		22日(水)	渡邊
	28日(月)	盛田		27日(月)	盛田

開室時間12:00~15:00
(予約優先1回50分)



人付き合いが苦手…
友人や先生には相談出来ない…
気持ちが沈む…



講義についていけない…
就職活動が上手くいかない…
最近眠れない…

藤田成隆前学長名誉教授に

6月10日、この3月に退職された藤田成隆前学長に「名誉教授」の称号が授与された。

藤田前学長は、昭和50年電気工学科に赴任。平成7年同学科教授に昇進。同年大学院教授となり、大学院の運営発展に尽力された。各省庁の研究開発や整備事業、人材育成教育プログラムなどに積極的に取り組み、平成22年八戸工業大学学長に就任。2期6年を勤められた。中華人民共和国の瀋陽工業大学や新疆大学、ロシアの太平洋国立大学、海洋研究開発機構(JAMSTEC)ほか多くの国内外機関との協定締結を行い、連携強化を実現するなど、大学の発展に寄与された。



第44回工大祭

「Moment Festival」

～終わらないパレード～

10月8日(土)・9日(日)

コミュニケーションが地域の新しい価値を創りだす

感性デザイン学部 感性デザイン学科 文化コミュニケーションコース H29年スタート



地域再生で何より大切なのは協働する力。ヒトとヒトとがつながって対話を深め、同じ目標に向かって協働する「場」をつくることから始まります。文化コミュニケーションコースでは、地域に住むヒトどうしをつなぐ新しい「場」を設計し、地域のヒトたちが主役になって地域を元気にする活動を行えるよう支援する人材を育てます。多彩なコミュニケーションスキルとデザイン手法、さらに地域文化に関する幅広い知識を学び、地域の新たな魅力発信や問題解決に向けて、企業や自治体などとも連携し地域再生プロジェクトを運営していくための実践力を養います。

地域社会の未来を拓くー卒業後の進路

卒業生は、地域社会や文化に関する深い知識と高いコミュニケーション力を兼ね備えた社会人としてプロジェクトを企画、立案する役割を担うことが期待されます。地域資源を活用し、付加価値を加えることで新しいビジネスを創り出す、これからの地域社会に欠かせない人材として、公務員や団体職員のほか、一般企業でもプランニング、セールスプロモーション、共同開発マネジメントなど多様な職場の第一線で活躍が期待できます。

人材育成像・職業

企画・営業/広告デザイナー/編集デザイナー/商品開発コンサルタント/イベントプロデューサー/ツアーコンダクター/教育者/公務員など

社会での活躍分野

観光企画・プロモーション業/地域文化振興業/地域ブランド開発業/旅行代理業/広告代理業/イベント業/教育機関/自治体/飲食・宿泊業など



2016八戸工業大学公開講座のお知らせ

講座名称	実施日	実施場所	受講料	講習人員
サイエンスサロン ～アインシュタインから始まるエネルギー～	8月20日(土)	大館市民文化会館 (秋田県大館市)	無料	
海洋生物からのメッセージ ～環境が変われば生き物も変わる～	第1回 8月20日(土) 12:30～14:30	八戸市水産科学館 マリエント	無料	50名
	第2回 8月28日(日) 12:30～14:30			
おもしろ電子工房 ～二足歩行ロボットを作ろう！～	11月3日(木) 13:00～15:00	久慈市立中央公民館 (岩手県久慈市)	500円 (付添いの保護者は無料)	20名
ロボティクス基礎講座 ～多脚歩行ロボットを作ろう～	11月5日(土) 9:00～13:30	八戸工業大学機械情報技術専門棟	無料	30名 (15組)
地域文化シンポジウム ～南部裂織の過去・現在・未来～	11月23日(水)	八戸ポータルミュージアムはっち	100円	50名

八戸工業大学文化講座

～日本伝統芸能を楽しむ～

5月27日、はちえきキャンパスにて、文化講座「文楽はちのへ塾」第1回講座が、無事終了しました。

一般・学生合わせ約20名の参加があり、伝統芸能「人形浄瑠璃文楽」をテーマに地域住民と学生がともに学ぶ講座として、スタートを切りました。今後は、感性デザイン学部新設される「文化コミュニケーションコース」の教育内容とも関連付け、伝統文化学習を介した地域文化創生に向け、本講座の成果を活かしていきたいと考えております。

川守田 礼子(感性デザイン学部准教授)

第2回『曾根崎心中』天満屋の段

8月26日(金) 16:00～17:30

はちえきキャンパス※受講無料

(詳しくは、感性デザイン学科まで)

同窓会インフォメーション

日程	予定事業	開催場所
7月16日(土)	土木・建築工学科設置40周年 同窓会設立35周年記念事業	八戸(八戸グランドホテル) 17:30～
8月27日(土)	北海道支部総会	札幌(KKR ホテル札幌) 16:00～
9月10日(土)	関東支部総会	東京(アルカディア市ヶ谷) 17:00～
10月1日(土)	第16回同窓生の集う会	八戸(八戸グランドホテル) 18:30～
10月15日(土)	秋田支部総会	秋田(協働大町ビル) 18:00～
10月22日(土)	北海道南部会総会	函館(海鮮立ち呑み のぶちゃん) 18:30～
	東北支部総会	仙台(ホテルレオパレス仙台) 17:00～
3月(予定)	北海道東部会総会	(未定)

5月に青森市、十和田市、弘前市、むつ市にて同窓教職員の会が開かれました。

平成28年度保護者懇談会日程

※個人面談は13:00開始

開催日	開催地	懇談会場ほか
9月3日(土)	弘前市	ホテルニューキャッスル 弘前市上鞆町24-1 TEL 0172-36-1211
9月4日(日)	八戸市	八戸工業大学 八戸市大字妙字大開88-1 TEL 0178-25-3111(代表) ※外部講師による就職講演会開催含む
9月10日(土)	青森市	はまなす会館 青森市問屋町1-10-10 TEL 017-738-4821
9月10日(土)	秋田市	秋田県 JA ビル会議室 秋田市八橋南2-10-16 TEL 018-864-2055
9月11日(日)	盛岡市	エスポワールいわて 盛岡市中央通1-1-38 TEL 019-623-6251
9月11日(日)	仙台市	仙台ガーデンパレス 仙台市宮城野区榴岡4-1-5 TEL 022-299-6211

問合せ先(事務部学事課) TEL 0178-25-8111(直通)

進学相談会日程

開催日	開催時間		開催地	会 場
	開始	終了		
8月25日(木)	15:00	18:00	函館市	ベルクラシック函館
9月2日(金)	15:30	18:30	秋田市	アルヴェ
9月5日(月)	15:30	18:30	青森市	青森国際ホテル
9月6日(火)	15:30	18:30	八戸市	八戸プラザアーバンホール
9月12日(月)	15:00	18:30	仙台市	ホテルメトロポリタン仙台
9月15日(木)	15:30	18:30	盛岡市	ホテルメトロポリタン盛岡本館
11月8日(火)	15:00	18:00	青森市	リンクステーションホール青森
11月10日(木)	15:00	18:00	仙台市	アエル
11月17日(木)	15:00	18:00	秋田市	アルヴェ
11月18日(金)	15:00	18:00	盛岡市	アイーナ

行事予定 8月～10月

8月 1日(月) 前期定期試験～5日(金)
6日(土) 夏季休業開始・夏のオープンキャンパス
11日(木) 大学窓口業務休業～17(水)

9月 8日(木) 前期補習・再試験～15日(木)
15日(木) 夏季休業終了
16日(金) 後期開始

10月 8日(土) 工大祭～9日(日)
秋のオープンキャンパス同時開催

夏のオープンキャンパス 2016

開催日 7月24日(日)・8月6日(土)

プログラム
・大学紹介・学科紹介ブース ・学科体験・キャンパスツアー・大学周辺バスツアー ・AO入試対策講座・保護者向けガイダンス ・学食体験・各種相談コーナー など

※事前申込不要・入退場自由

東北各地より無料送迎バスを運行します。

詳細は、ホームページにてご案内いたします。

詳しくは、大学 HP(<http://www.hi-tech.ac.jp/>)を
ご覧下さい。

秋のオープンキャンパス2016

10月8日(土)・9日(日)

☆工大祭同時開催

問合せ先(入試部入試課) TEL 0178-25-8000(直通)

平成29年度入学試験日程

工学部・感性デザイン学部

入試区分	クール	エントリーカード受付期間(必着)	面 談 日	願書受付期間(必着)
A O 入 学 試 験	第1クール	2016年8月1日(月) ～8月19日(金)	8月27日(土)	2016年11月1日(火) ～11月8日(火)
	第2クール	2016年9月1日(木) ～9月16日(金)	9月24日(土)	2016年11月1日(火) ～11月8日(火)
	第3クール	2016年11月18日(金) ～11月25日(金)	12月3日(土)	2016年12月5日(月) ～12月9日(金)
	第4クール	2017年1月30日(月) ～2月3日(金)	2月10日(金)	2017年2月13日(月) ～2月17日(金)
	第5クール	2017年3月1日(水) ～3月10日(金)	3月17日(金)	2017年3月18日(土) ～3月21日(火)

※持参する場合は、受付期間内の平日9時から17時の間に入試課へご提出ください。

入 試 区 分			願書受付期間(必着)	試 験 日
推薦入学試験	指定校制		2016年11月1日(火) ～11月8日(火)	2016年11月19日(土)
	公募制 (他大学との併願を認める)		2016年12月1日(木) ～12月16日(金)	2016年12月22日(木)
専門・ 一般入学試験	専門高校・総合学科		2017年1月4日(水) ～1月25日(水)	2017年2月2日(木)
	一般 (前期:学業特待生 選考試験を兼ねる)	前期	2017年1月4日(水) ～1月25日(水)	2017年2月2日(木)
		後期	2017年3月1日(水) ～3月13日(月)	2017年3月22日(水)
		前期	2017年1月4日(水) ～1月27日(金)	2017年 1月14日(土)・ 1月15日(日)の 大学入試センター試験
中期	2017年2月1日(水) ～2月17日(金)			
後期	2017年3月1日(水) ～3月21日(火)			
大学入試センター試験 利用入学試験 (前期・中期:学業特待 生選考試験を兼ねる)				

問合せ先(入試部入試課) TEL 0178-25-8000(直通)

第69回青森県高等学校総合体育大会

第69回青森県高等学校総合体育大会



八戸工業大学第一高等学校

闘魂旗獲得

3年連続21度目



団体優勝

男子ソフトテニス部
男子水泳部
男子自転車競技部
男子登山部
ウェイトリフティング部
レスリング部
男子ボウリング部
男子ゴルフ部
女子水泳部
女子ゴルフ部



男子ソフトテニス部 4年連続38度目



男子水泳部 9年連続23度目 女子水泳部 3年連続9度目



男子自転車競技部 5年ぶり22度目



男子登山部 13年連続15度目

団体準優勝

男子バレーボール部

団体第3位

硬式野球部
男子アーチェリー部
男子バスケットボール部
女子ソフトテニス部



ウェイトリフティング部 2年連続14度目



レスリング部 3年連続12度目



男子ボウリング部 2年ぶり7度目



男子ゴルフ部 5年連続6度目 女子ゴルフ部 2年連続3度目

第69回青森県高等学校総合体育大会

闘魂旗獲得

男子総合優勝

3年連続21度目

高校総体を振り返って

6月3日から6日の4日間にわたって、「輝け 夢への挑戦 夢への一步」のスローガンのもと、第69回青森県高等学校総合体育大会が開催された。総合開会式では男子バスケットボール部主将の伊保内駿君（機械コース3年／川内中）が「同じ夢を追いかけてきた仲間を信じ、全力でプレーする」と堂々と選手宣誓。また、男子ソフトテニス部、男子登山部が連続優勝の表彰を受けた。

今大会は男子の部で早期開催のゴルフが優勝、続いて自転車競技が優勝と男子総合優勝への道筋を手繰り寄せてくれた。大会本番ではソフトテニス、登山、ウエイトリフティング、レスリング、ボウリング、水泳が優勝し、最終的には8競技を制し他の追従を許さない圧倒的な強さで3年

連続21度目の総合優勝を成し遂げ、第二の校旗と自称する闘魂旗を獲得し、60周年の節目に花を添えた。

さらに、男子バレーボールが準優勝、第3位に硬式野球、男子アーチェリー、男子バスケットボールが入賞。

女子はゴルフ、水泳が優勝、ソフトテニスが3位入賞を果たした。

部活動は生徒の生きる力を育成し、一人ひとりの夢の実現に大きく貢献できる活動です。それを体現するためには学校のみならず、保護者の皆さんや関係各位のご理解、ご支援なくしては成し遂げられません。この闘魂旗獲得の喜びを皆さんと共有し、さらなる新しい歴史を刻んで参りたい。

特別活動指導部長 田中 長

高総体優勝種目一覧

■団体優勝

男子ソフトテニス 4年連続38度目
清野 蓮(2年) 小野 大地(2年)
岩澤 玲弥(3年) 若山 静哉(3年)
三浦 聖也(3年) 細川 仁(3年)
夏堀 修平(3年) 三浦 陸貴(3年)
男子水泳 9年連続23度目
小松 駿太(3年) 高橋 輝(3年)
千葉祐太郎(3年) 吉崎 旭(3年)
若本 玲央(3年) 中村誠一朗(2年)
野沢 雄大(2年) 中山 義仁(1年)
能正 将志(1年) 山下 諒(1年)
北上 理雄(1年) 成田 雄斗(1年)
男子自転車競技 5年ぶり22度目
松川 楓(1年) 若林 佑斗(1年)
立花 昌也(2年) 小笠原一真(2年)
坂本 大智(2年) 軒 慎司(2年)
田端 鉄馬(2年) 山本 真寛(3年)
岡田 隆介(3年) 小川 陽輔(3年)
蝦名 拓人(3年) 岡田 折己(3年)
濱田 祐輔(3年) 鹿糠 尚矢(3年)
高畑景大朗(3年)
男子登山 13年連続15度目
古里 祐貴(3年) 芦渡 斎(3年)
田坂 駿(3年) 大崎 烈弥(3年)
坂東 航平(3年) 三澤 魁人(3年)
山中 晴裕(2年) 馬場 日向(1年)

ウエイトリフティング 2年連続14度目
笠間 匠(2年) 上平 友寛(2年)
小芝 竣介(2年) 三浦 泰我(2年)
狩守 惇(2年) 大南 琳(2年)
柏木 将貴(2年) 関橋 翼(2年)
田端 悠世(2年) 下館 雅己(2年)
高玉 尚(2年) 田名部卓貴(3年)
沢井 崇彦(3年) 鈴木 諒(3年)
株 康太(3年) 鈴木 和樹(3年)
大館 翔太(3年) 副島 拓夢(3年)
高橋 裕晃(3年)
レスリング 3年連続12度目
軒 遥佑(3年) 富永 勇志(3年)
乙供 拓也(3年) 大崎 純(3年)
平野 柊太(3年) 北城 裕生(3年)
田沢 大(3年) 小笠原龍成(3年)
小川 航大(2年) 林 公平(2年)
谷内 溪祐(2年) 榎本 翔太(1年)
小泉 蓮(1年)
男子ボウリング 2年ぶり7度目
山館 聖那(3年) 西山 響(2年)
西村 一輝(2年) 田口 權也(2年)
男子ゴルフ 5年連続6度目
須藤 史城(2年) 藤原 黎(2年)
千葉 楽(1年) 千葉龍太郎(1年)
女子水泳 3年連続9度目
中川 美紅(3年) 菊池 恵実(3年)

関下 桃茄(2年) 古川 聖来(2年)
今泉 沙彩(1年) 沢尻 雛乃(1年)
女子ゴルフ 2年連続3度目
工藤 鈴夏(2年) 三上 花乃(1年)
横山 もも(1年) 工藤 楓佳(1年)
■個人優勝
男子ソフトテニス
岩澤 玲弥・若山 静哉
男子水泳
高橋 輝(100・200m背泳ぎ)
吉崎 旭(200・400m自由形)
成田 雄斗(1500m自由形)
山下 諒(400m個人メドレー)
中山 義仁(200mバタフライ)
高橋輝・小松駿太・吉崎旭・千葉祐太郎
(男子400mメドレーリレー)
高橋輝・能正将志・千葉祐太郎・吉崎旭
(男子400mリレー)
高橋輝・成田雄斗・能正将志・吉崎旭
(男子800mリレー)
男子自転車競技
小笠原一真(3kmインディヴィデュアルパーシュート)
山本 真寛(4km速度競走・24kmポイントレース)
岡田 折己(男子個人ロードレース)
男子登山
芦渡 斎(山岳気象)

大崎 烈弥(山岳気象)
男子ウエイトリフティング
株 康太(56kg級)
副島 拓夢(85kg級)
高橋 裕晃(105kg級)
鈴木 諒(+105級)
男子レスリング
乙供 拓也(フリー/グレコローマンスタイル55kg級)
小川 航大(フリー/グレコローマンスタイル60kg級)
平野 柊太(フリースタイル66kg級)
田沢 大(フリー/グレコローマンスタイル84kg級)
谷内 溪祐(フリー/グレコローマンスタイル96kg級)
北城 裕生(グレコローマンスタイル66kg級)
女子レスリング
太田 優香(フリースタイル52kg級)
男子ボウリング
西山 響
山館 聖那・西山 響(二人チーム戦)
男子ゴルフ
千葉 楽
女子水泳
中川 美紅(100・200m自由形)
今泉 沙彩(200・400m個人メドレー)
中川美紅・今泉沙彩・関下桃茄・古川聖来
(女子400mリレー)
女子ゴルフ
横山 もも

進路展望

～第1回企業訪問を終えて～



今春、卒業した生徒が就職した企業を中心に、第1回企業訪問(関東方面)を実施した。羽田空港内にある空港保安関係の企業に就職した

女子生徒は、搭乗の際のチェック員として制服姿も凛々しく元気に勤務していた。シフトの関係で帰宅が遅くなったり、逆に早朝からの勤務だったり、社会の厳しさに直面して挫けそうになることもあるとの事。何とかこのような苦しさを乗り越えて、人の役に立つ真の社会人になって欲しいと思う。その他16社を訪問したが、数年前からの景気の上昇を受けて、ほとんどの企業が活発な求人活動を計画しており、少なくとも東京オリンピック開催までは継続するとの見方が大勢を占めていた。昨今の原油安や不安定な中国経済等の心配はあるものの、これをものともしない企業の勢いが強く感じられた。今回の訪問を今後の進路指導に大いに役立たせたいと考えている。

進路指導部長 掛端 秀彦

卒業生の活躍

清水真太郎さん

(平成14年度卒)

青森公立大学卒
アジアグロースキャピタル株式会社勤務



現在は、公認会計士として上場企業の経理・経営企画等のサポートをしています。経営者から会計・税務に関するアドバイスを求められることが多く、非常にやりがいを感じています。公認会計士になるための試験は非常に難関ですが、高校時代にソフトテニス部に所属し心身ともに鍛えられたことが大きな糧となり、突破出来ました。今、自分が楽しいと思えるものや得意なもので良いので、他人に自慢できるものを一つ持てるように努力しましょう。努力したということが、いつか困難な壁にぶつかったときに味方になってくれるはずです。

志学寮
歓迎会

志学寮へ
ようこそ



4月20日、星雲会館において志学寮の新入寮生歓迎会が行われ、夢と希望に満ち溢れた新入寮生11名を迎えた。多くの先生方からたくさんの差し入れが届くなか、上級生と新入寮生による一発芸が披露され大いに盛り上がった。最後に「行くぞ、甲子園。行くぞ、インターハイ。」の合言葉を復唱し、参加した職員から激励の拍手が送られた。

親子学習会 ～家庭の中に答えがある～

4月23日、本校第一体育館において、生徒・保護者対象に親子学習会が開催された。講師に、家庭教育カウンセラーの内田玲子先生をお迎えして、「人の心の底には不思議な力がある～それを輝かせるために～」をテーマにご講演をいただいた。長年、家庭・親子の悩みに答え、相談者の心の機微に寄り添った活動の中からのお話に、生徒・保護者ともに大きく頷きながら聞き入っていた。生徒が退場した後、保護者と膝を交えて「見つめ直そう家庭の力～生きる力の大切さ～」というテーマで、親の果たす役割について熱く語られた。



自衛隊音楽隊演奏会

4月26日、本校第一体育館において、航空自衛隊北部航空音楽隊を招いて、吹奏楽鑑賞会が行われた。約1時間にわたる演奏会では、クラシックの他にディズニー等、なじみのある名曲が演奏された。生徒が音楽隊の中に入って好きな楽器の演奏を間近で聴き、実際に指揮をする体験も盛り込まれた。



本物の持つ迫力や楽しさを感じることができた。アンコールでは校歌が演奏され、全校生徒で校歌を斉唱し、盛り上がりの中で演奏会を終えた。

ボランティア活動 第35回八戸うみねこマラソン

5月8日、八戸市で第35回八戸うみねこマラソンが開催された。ボランティアスタッフとして、アイスホッケー部員と、今年度からJRC部員も加わり総勢41名で参加した。三陸復興国立公園種差海岸沿いの日本陸連公認ハーフコース距離表示係として21名、折り返し地点給水所係として20名が、午前7時から大会終了まで業務にあたった。当日は好天にも恵まれ、ランナーたちの熱い走りを陰ながら支えた。また、本校以外のボランティアスタッフとも積極的にコミュニケーションを図り、円滑な大会運営に貢献した。



創立60周年記念式典

～記念行事のお知らせ～

- 記念式典
10月22日(土) 13:30～14:30
八戸市公会堂
- 記念演奏会
10月22日(土) 15:30～16:30
八戸市公会堂
- 記念祝賀会・2016星雲同窓祭
10月22日(土) 17:30～19:30
八戸プラザアーバンホール



第69回青森県高総体

“二高なでしこ”初参加！体操競技女子団体準優勝！



ポスター採用

～7年連続22回目～

県高総体ポスターコンクールにおいて、美術コース2年の中山友理さん（江陽中）が最優秀賞に、香村綾乃さん（福地中）が優秀賞に選ばれ、6月4日に青森市で行われた総合開会式の席上において表彰された。

最優秀賞の中山さんの作品は馬術をモチーフとしたもの。躍動感あふれる構図と色彩が特徴的な作品である。跳躍の一瞬を見事に捉えた秀作であった。この作品はポスターの他、総合開会式プログラムの表紙を飾った。



デリーー東北新聞社提供

第69回青森県高等学校総合体育大会が、「輝け 夢への挑戦 夢への第一歩」のスローガンのもと、青森市を主会場に6月3日から6日まで開催された。本校からは11の競技に選手約370名が参加した。ほとんどの3年生にとっては最後の大会となるため、会場には多くの保護者や在校生、卒業生が駆けつけ声援を送った。団体競技では男子バスケット部がベスト16、女子体操競技が団体の初出場ながら準優勝し東北大会出場を決めた。個人競技では男子水泳で釜石雄平君（カレッジコース1年／八戸東中）が50Mバタフライで3位に入賞した。また、今大会から“二高なでしこ”（女子サッカー）が初参加。1回戦で敗れたものの、最後まであきらめない元気いっぱいのプレーで会場を沸かせた。

MC(メディカルカレッジ)クラス始動！

看護の出前授業開催

6月11日、青森県看護協会および日本教育新聞社主催「みんなで話そう 看護の出前授業」を開催した。1年生から3年生の医療系進学希望者のうち、メディカルカレッジクラスを含む34名が参加した。十和田市で助産院を開業している山端澄子氏を講師としてお招きし、いのちの大切さ、こころとからだの話、看護職の仕事の魅力を講演していただいた後、看護技術を体験した。医療、福祉、保健の分野がクロスオーバーしている今、その全ての分野で活躍する看護師の果たす役割の重要性を生徒達は再認識したようだ。



介護福祉実習

6月14日・16日・17日の3日間、今年度から始まったメディカルカレッジクラスの生徒達が階上町の「かっこうの森」で介護福祉実習を行った。医療と密接な関係にある介護現場の理解を深めることを目的に、施設や現場で働く様々な職業の見学や、利用者の方々との交流を体験した。デイサービスセンター、サービス付き高齢者向け住宅、グループホームなど高齢者のトータルサポートを行う現場が、利用者やその家族をどのように支えているかを学ぶことができた。



ホセマリア・シシリア氏による ワークショップ開催

「いわてアートプロジェクト 2016」

4月27日、美術コース2年生全員と3年生希望者の計48名を対象にNPO法人岩手未来機構主催の「いわてアートプロジェクト2016」が開催された。これはアートを通じて東日本大震災の記憶を未来に伝える活動を展開している。講師として世界的に活躍しているスペインのアーティスト、ホセマリア・シシリアさんを迎え、ほか7名が来校した。

ワークショップでは「能面のイメージ画」と「融合と分裂のイメージ画」を制作した。「能面のイメージ画」についてシシリアさんは、「時間の流れがテーマ。過去と現在は密接に関わり、現在の中に過去が存在する」と日本伝統の能面を取り上げた理由を説明。生徒達は、能楽師として活躍されている金野泰さんの能舞や能面を見てイメージを膨らませ、デザインに取りかかった。最初は戸惑いながらの制作であったが次第にイメージが作れるようになり、津波や瓦礫などから連想した個性的な能面を描いていった。「融合と分裂のイメージ画」では、原子力の専門家であるホアン・ナスターさんによるスライド説明の後、イメージ画の制作を行った。生徒達は、抽象的なイメージを自分なりに捉えて表現しようと積極的に取り組んでいた。



熊本地震義援金活動



4月14日に発生した熊本地震を受け、4月16日、18日の2日間、生徒会役員が中心となって募金活動を行った。東日本大震災での経験や、蕪嶋神社焼失の際にも募金活動を行ったことから生徒たちの関心も高く、多くの生徒が呼びかけに応え、募金に協力していた。各家庭にも学校の情報配信システムを通じて呼びかけ、生徒を通じて多くの善意が寄せられた。生徒会長の久保圭慧君（カレッジコース3年／大館中）は、「東日本大震災では全国の方々から支援していただいた。熊本の方々のために少しでも力になりたい。」と語った。集まった募金は熊本県知事宛の指定口座に寄付された。

二高模擬選挙実施



7月6日から8日までの3日間、本校常任委員会の選挙管理委員会が中心となって参議院議員選挙についての模擬選挙を実施した。選挙権が18歳以上に引き下げられたことに伴い、生徒達の主権者意識を啓発するための活動である。これに先だって7月1日には青森中央学院大学の佐藤淳准教授を



お招きし、選挙に参加する意義や政策比較の方法などに関する講演会も実施された。

今回の模擬選挙では1年から3年までの全校生徒が1人1票を持ち、実際の選挙公報などを参考にしながら、支持する政党を1つ選んで投票を行った。

うんどうかい



～年長 遊戯「よさこいエイサー琉球王」～

「エイッ エイッサー!!!」



～年少 かけっこ～



「おだして元気によーいドン」



～年中 親子ゲーム～



「空飛ぶ魔法でLet's Go☆」

～年長 綱引き～



「力を合わせて頑張るぞ!」

～八戸工業大学吹奏楽部～



「お兄さん、お姉さん、
素敵な演奏とお手伝いありがとうございました」

「きょうは、たのしいうんどうかい。ころんでもなかないぞ。さいごまで、がんばるぞ。エイエイオー!」の元気な誓いのことばに、子どもたちの意気込みが感じられた。団体競技のある年中、年長組の勝つと踊らんばかりの喜びよう、負けた時の落胆ぶりはすごかった。勝敗に対する思いは年齢で違っている。どの子にも共通していることは、お家の人と一緒に踊ったりゲームをしたり、たくさん触れ合った時には最高の笑顔を見せてくれたことだ。家族の声援を受けて、最後まで一生懸命子どもたちは頑張った。今年の運動会も八戸工業大学吹奏楽部のファンファーレで幕をあげ、ファンファーレで幕を閉じた。



大好きな工作づくり



ばら組 朝陽くんのお母さん
玉川 晶子さん

さくら幼稚園には年少組からお世話になり、あっという間に年長組。息子は、年少の頃から工作が大好きで空き箱やカップなどを使い、毎日のようにたくさんの作品を作ってきては、見せてくれます。はじめは、箱と箱をつなげるところからでしたが、今では「どうぐ、つくってきたよ。」「みんなにおみやげだよ。」などいろいろな物を作ってきてくれます。また「ほしいものがあれば、つくればいいんだよ!」と目をキラキラさせながら話してくれます。その姿が微笑まし

く、想像力がついてきた喜びと成長を感じます。そして、幼稚園での出来事を話すときの息子の顔から、「今日も楽しかったんだな」と感じられ、先生方にはとても感謝しています。卒園まであと一年を切りました。これまでの先生方や友達との出会い、思い出、経験すべてが息子の宝物です。私たち親にとっても残り数カ月、息子と一緒に幼稚園生活を楽しくたくさんの思い出を増やしていきたいと思います。



ようちえんってこんなところ



～年長組の畑～



「これから野菜の苗を植えよう!」

～保育参観～



「お父さんと手遊び、楽しいな!」

～八戸公園 三八五こども館～



「スパイダーネットの上で
ゆ～らゆら!!」

～幼年消防クラブ編入式～



「放水始めー!!
消防士さんになったみたい。」



とらんぽりん☆



～ある日の保育日誌～

満3歳いちご組
6月2日(木)

タンポを押してあじさいの花を作り、壁面に飾ることにした。入園したばかりで初めてのことで「はやくやりましたーい!」と大はしゃぎ。先に入園した子と「ぼんぼんぼん」と言いながら時々見合っては笑っていた。楽しそうに押していたかと思うと、給食の準備が始まるや「おかあさんがいい」と、食べ始めるまで泣いてみたり。泣いたり笑ったりを繰り返しながら成長する姿を、見守っていき



「ビー玉コ～ロコロ☆
模様が面白～い!!」

年少組 6月3日(金)

ビー玉に絵の具をつけて転がし、ビー玉を使ってできる線や色、模様を楽しむデザイン画の製作をした。自分の番が待ちきれなくて、「まだ?」と何度もくるなど興味津々だった。ビー玉を横にだけ転がす子、縦にだけ転がす子、上手にバランスよく転がす子、早く転がし過ぎて模様がうまくいかない子などさまざまだったが、それぞれが喜んで行っていた。少しずつ色を覚え、「せんせい、しろがいい」など、自分の好みの色を主張するようになってきたことが嬉しい。

年中組 5月27日(金)

今日は楽しみにしていた遠足。バスを降り、小動物や猿山を見て、スパイダーネットへ移動。最初は不安そうにして先生のそばを離れられなかった子もいつの間にかすっかり慣れ、ネットの上を思いっきり走り、友達と遊ぶようになった。時折、下にいる教職員に「せんせい!」と手を振っていた。朝からお弁当を楽しみにしていた子どもたち。手作り弁当を「どう?おいしそうですよ!」と見せる。「今日の一番は?」に、もちろん「おべんとう」の返事。



「私たちの素敵なお城が出来たよ!」

年長組 5月24日(火)

今日は、交通安全教室があった。小学校には歩いて行かなければならないので、事前に道路の歩き方や渡り方をしっかり勉強しようと言をして参加した。また、先週は道路の渡り方に関する紙芝居を見せていたので、その分、渡り方は覚えたように感じた。ただ、その時だけに終わらず、子どもたち自身で気を付け、自分の身を守るという意識

が持てるよう、園外保育などを利用するなどの工夫をしていきたい。



理事会・評議員会

学校法人八戸工業大学は、下記のとおり理事会及び評議員会を開催して各案件について審議を行い、それぞれ原案通りに承認した。

◇4月20日 理事会

- ・学校法人八戸工業大学「法人広報委員会規程」改正に関する件

◇5月25日 理事会・評議員会

- ・平成27年度事業報告に関する件
- ・平成27年度決算に関する件
- ・平成27年度監査報告に関する件
- ・八戸工業大学「名誉教授の称号」授与に関する件
- ・学校法人八戸工業大学「寄付行為」変更に関する件

◇6月22日 理事会

- ・学校法人八戸工業大学「教職員の採用」に関する件
- ・文部科学省学校法人運営調査「改善状況報告」に関する件

表紙 八戸工業大学第一高等学校 理事長に総合優勝の報告
 裏表紙 八戸工業大学第一高等学校